

アーバンイノベーション豊中

協働で地域課題の解決をめざすプロジェクト

豊中市が、より良くなるためにはどうすればいいでしょうか。市は公民学連携の取り組みを進めており、今回はその一つ「アーバンイノベーション豊中」を紹介します。

(創造改革課)

アーバンイノベーション豊中はこんな取り組み

募集・選考

市が抱える地域課題に、市と協働で解決に取り組む民間事業者などを募集

実証実験

民間事業者などが持つ独自の技術や発想を取り入れた実証実験を実施

効果検証

実証実験の効果検証を行い、今後の市民サービスの向上につなげます



詳しくはこちら

災害時の安否確認

危機管理課 with 株式会社ウェザーニューズ

1月30日

安否を確認したら入力してください

14:15

「無事」「不在」「問題あり」のいずれかで報告

14:15

●●委員 Aさん 無事

14:48

●●地区担当 Dさん 不在

14:50

安否情報の自動集約

要支援者	状態	確認時間
Aさん	無事	1月30日 14:48
Bさん		
Cさん		
Dさん	不在	1月30日 14:50

※情報集約のイメージ

課題

災害発生時に、障害があるなどの理由で自力での避難が困難な避難行動要支援者の安否確認や情報集約を迅速に行いたい

実証実験

庄内南小学校区の皆さん協力のもと、LINEを活用した安否確認と情報集約の仕組みを開発

若者の労働相談

くらし支援課 with 株式会社ミギナナメウエ

課題

若年層は労働問題に直面したときも一人で抱え込んでしまい、事態が深刻になりがちのため、早期の相談につなげたい

実証実験

労働相談事例を紹介する動画をTikTokで公開し、若年層向けに労働法や相談窓口の存在を周知



非認知能力を育む

学校教育課 with 株式会社プロアシスト

課題

義務教育学校・(仮称)庄内さくら学園で取り組む、「非認知能力(考える力・やりきる力)」を育む特色ある教育カリキュラムを開発したい

実証実験

同学園校区の3つの小学校で目標に向けて行動する力をつけるプログラミング授業を実施



地図情報の有効活用

基盤管理課 with 株式会社アーバンエックステクノロジーズ

課題

市が持っているGISデータ(地図情報)を活用して、効率よく道路をメンテナンスする仕組みを構築したい

実証実験

自動車のドライブレコーダー映像とGISデータを結び付け、道路損傷箇所の早期発見につなげる実験を実施



映像とGISデータから損傷箇所を把握

循環型社会の実現

家庭ごみ事業課 with 一般社団法人ソーシャルギルド

課題

各家庭で不要になった子ども服を無料配布する「子ども服リユース」の取り組みを、コロナ禍でも継続したい

実証実験

子ども服を必要とする人が気軽に立ち寄り、持ち帰ることができる場を期間限定で開設

※実証実験は終了しています



長内繁樹市長 メッセージ



新型コロナウイルス感染症の影響もあり、地域課題はより多様化・複雑化しています。このような課題を解決するためには、先進的な技術力や柔軟な発想が不可欠であり、行政や民間事業者などといった垣根を超えて連携する取り組みが必要です。

本市では、公民学連携の推進に力を入れてきました。今回、本市が抱える地域課題の解決策を募集したところ、民間事業者やNPO法人などから多くの応募をいただきました。地域に寄り添い、持続可能なまちづくりに取り組もうとしている人が大勢いらっしゃることを光栄に、そして非常に心強く思います。

そして、こうした多くの人たちとのつながりが、本市の強みです。今後もその強みをさらに伸ばし、積極的に公民学連携を進めることで市民サービスの向上に努めていきます。